



平成29年12月・30年1月に市内で行われたイベントについてお知らせします



えのきやかぼちゃの天ぷらも美味



所狭しと並ぶたくさんの副菜



「お母さんとってもおいしいね!」

12月8日(金)〜11日(月)、栗そばまつりが栗山地域の「そば処ひなた」で開催されました。
このイベントは、幻の栗山のそばを復活させようと、元地域おこし協力隊の土屋小枝さんが平成26年に「栗そば会」を結成し、メンバー17名で取り組んでいる事業です。4つの集落の畑でそばを栽培し、約200kgを収穫しました。4日間で300名以上が来店し、

香り豊かなそばを堪能しました。また、テーブルには、ぼんだい餅のじゅうねあえやわらびの煮物など、おもてなしの副菜が並び、来店者を喜ばせていました。
土屋さんは、「10月に長雨が続き、脱穀が1カ月遅れましたが、なんとか収穫できました。4年目で、このイベントが広く知られるようになり、次回も開催したいと思います」と笑顔で話していました。

鍋まつり



鍋で心も体もポカポカ

12月9日(土)、道の駅「日光」日光街道ニコニコ本陣で鍋まつりが開催されました。

地元食材をふんだんに使った、「もつのトマト鍋」や「鶏つみれ鍋」、「鮭鍋(酒粕汁)」、「けんちん汁」など、市内5店舗が出店しました。

来場者は、鍋を食べ比べながら冷えた体を温め、それぞれ違う味の鍋に舌鼓を打っていました。



元氣よくスタート(中学生の部)



支部対抗・オープン参加のスタート

12月17日(日)、第12回日光市駅伝競走大会が行われました。支部対抗の部、中学生の部、オープン参加の3部門に、33チームが出場しました。
厳しい寒さの中、選手たちは一本の襷をつなぐため、懸命に冬の日光路を駆け抜けました。沿道や中継所には選手たちを応援しようとたくさんの方が集まっています。ゴールした選手たちからは、

- 優勝 今市
- 2位 大沢
- 3位 落合A
- 【中学生の部】
- 優勝 大沢中学校A
- 2位 藤原中学校A
- 3位 今市中学校陸上競技部A

第12回日光市駅伝競走大会

走り切って安堵した表情が見られました。
主な成績は、次の通りです。

ゆず湯風呂キャンペーン



約1,000個のゆずの香りに包まれて

12月15日(金)・16日(土)に、鬼怒川・川治温泉ゆず湯風呂キャンペーンが開催され、直前の13日(水)、鬼怒川グランドホテル「夢の季」でゆず湯風呂が披露されました。

キャンペーンでは、観光協会加盟の宿泊施設や日帰り施設など約60軒で、県産ゆず3万個を使用しました。また、17日(日)は、鬼怒川温泉駅前前で先着500名にお土産のゆずが配布されました。



いわみれな おおしまひろみ
岩見玲奈×大嶋浩美
ジョイント・リサイタル



迫力の演奏を披露する岩見氏

12月23日(土・祝)、小杉放菴記念日光美術館で、「岩見玲奈×大嶋浩美ジョイント・リサイタル～名曲と共にクリスマスの夜を…」が開催されました。

兵庫県出身のマリンバ奏者、岩見玲奈氏と市出身で日光観光大使・とちぎ未来大使を務めるピアニスト大嶋浩美氏の共演により、1部は市ゆかりの作曲家で「ゴジラ」のテーマ曲で知られる伊福部昭氏の作品など現代曲を演奏。

2部では、バッハ、ショパンと古典の曲が両者のソロで演奏された後、クリスマスの定番曲チャイコフスキーの組曲「くるみ割り人形」がマリンバ・ピアノにパーカッション・朗読を交えて披露され、クリスマス前の夜のすてきなプログラムに来場者は温かい気持ちとなりました。



美しい演奏に来場者はうっとり



落語を披露する金原亭馬玉氏

議場落語鑑賞会

12月18日(月)、議場落語鑑賞会が行われました。普段訪れることのない議場に足を運んでもらい、議会に関心を持ってもらいたいと市議会が開催しました。落語家の金原亭馬玉氏(きんげんどういばぎやく)が出演し、「親子酒」などを披露。馬玉氏の秀逸な話術に、会場は大きな笑いに包まれました。なお、この後議会が行われ、参加者の半数が引き続き傍聴しました。



氷上の熱い戦いが繰り広げられた

中学・高校生アイスホッケー大会

12月22日(金)～25日(月)にJOCジュニアオリンピックカップ大会第12回日光杯全日本女子中学・高校生アイスホッケー大会が行われました。全国から13チームが参加し、苫小牧選抜が2年連続の優勝を果たしました。栃木県選抜は、北信越選抜と対戦し、善戦しましたが、惜しくも0対1で敗れてしまいました。



友人と再会でニッコリ(今市地域)

成人式

1月7日(日)、市内5地域5会場場で成人式が開催され、728名が出席しました。今市地域の式典は、新成人9名の企画運営委員が、企画進行を行いました。式典の中で、竹沢音映さんが成人の主張を、新成人代表あいさつを委員長の前野祐太さんが行い、「自分の夢を叶えるため、両親や地域に感謝しながら責任を持って努力していきたい」と決意



足尾地域の新成人の皆さん

を述べました。足尾地域の式典は、代表あいさつを高田慧美佳さんが行いました。式典後は恩師とともにタイムカプセルの開封を行い、懐かしい写真や作文を手にした新成人からは、笑い声が絶えませんでした。



高田慧美佳さん



前野祐太さん



竹沢音映さん